

# 令和4年3月16日福島県沖の地震被害調査速報会

土木学会東北支部・地盤工学会東北支部 共催

令和4年3月16日深夜に発生した福島県沖の地震の被害について、土木学会・地盤工学会で調査した結果の速報会を実施します。なお、内容は土木工学・地盤工学に関わる被害を概観することに重きを置いており、詳しい分析は後日対応となります。

日時 令和4年4月1日 17:00~18:00

オンライン開催：視聴には登録が必要です

## プログラム 予定

司会 地盤工学会東北支部 広報委員 加村晃良（東北大学）

- 開会あいさつ 土木学会 東北支部長 京谷孝史（東北大学）
- 1) 地震の概要：2011年東北地方太平洋沖地震、令和3年2月13日の地震との比較  
17:05-17:15 中村 晋（日本大学 上席研究員）
  - 2) 構造物の被害：白石市、国見町、桑折町、伊達市周辺の被害  
17:15-17:25 運上茂樹（東北大学）
  - 3) 福島県相馬市および宮城県南部の被害概況（建物・造成地）  
17:25-17:35 飛田善雄（東北学院大学 名誉教授）
  - 4) 福島県相馬港の被害  
17:35-17:45 仙頭紀明（日本大学）
  - 5) 造成宅地・液状化被害：東日本大震災での被害との対比  
17:45-17:55 佐藤真吾（復建技術コンサルタント、地盤品質判定士会）
  - 6) 質疑 等  
17:55-18:00
- 閉会あいさつ 地盤工学会 東北支部長 風間基樹（東北大学）